

令和元年6月13日

矢巾町議会議長 藤原由巳様

矢巾町議会総務常任委員会
委員長 高橋安子

請願審査報告書

本委員会が、令和元年矢巾町議会定例会6月会議において付託を受けた請願の審査が終了したので、矢巾町議会会議規則第94条第1項の規定により、その結果を次のとおり報告する。

記

1 付議事件名

○1請願第1号：最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願

請願者 盛岡市本町通二丁目1番36号
盛岡地域労働組合連合会
議長 菖蒲澤 実

紹介議員 川村 よし子

2 委員会開催年月日

令和元年6月4日（火）

3 出席委員

高橋安子 昆 秀一 藤原信悦
小笠原佳子 小川文子

4 審査経過

令和元年6月4日 午後1時から、委員5名出席のもと、1請願第1号について、参考人として盛岡地域労働組合連合会 副議長 佐々木敏幸氏ほか1名の出席を求めて、紹介議員立会いの下、趣旨説明を受け、協議・検討を行い慎重審議した。

5 審査結果

1 請願第1号については、採択すべきものと決定した。

6 審査意見

地域別最低賃金は、都市と地方で地域格差は12年間で2倍以上に広がっている状況となっております。2018年には、Aランクである東京都が985円に対し、岩手県はDランクで762円であり、223円もの差が生じています。このため、若者の都市部への流出も多く、結果、地方の過疎化や高齢化が進む状況でもあります。

このことから、最低賃金法を改正し、全国一律最低賃金制度を実現することで、誰もが安心して暮らすことができる社会を目指すことが重要であります。

以上のことから、本請願の趣旨は理解できるものとして、採択すべきものと決定した。

令和元年6月13日

矢巾町議会議長 藤原由巳様

矢巾町議会予算決算常任委員会
委員長 廣田清実

予算決算常任委員会審査報告書

議案第67号 令和元年度矢巾町一般会計補正予算（第1号）について

本常任委員会は、令和元年6月4日付けで付託された上記の議案を審査した結果、原案を可決すべきものと決定したので、矢巾町議会会議規則（昭和62年矢巾町議会規則第1号）第77条の規定により報告する。

なお、本委員会は、議案第67号に対し、次のとおり附帯決議を付する。

記

- 1 ふるさと納税について、創意工夫して早期に目標を達成するよう努められたい。
- 2 道路標識及び案内看板について、早期に調査し、整備を進められたい。
- 3 キャンプ場などの観光施設のトイレについて、早期整備に取り組まれたい。
- 4 夏まつりや秋まつりの予算について、誤解を招くことがないように、より適正な予算編成及び予算執行に努められたい。

議案第69号

監査委員の選任に関し同意を求めることについて

次の者を矢巾町監査委員に選任したいので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第196条第1項の規定により、議会の同意を求める。

令和元年 6月13日提出

矢巾町長 高橋昌造

住 所 矢巾町大字又兵エ新田第8地割138番地

氏 名 佐々木 良 隆

昭和29年8月25日生

議案第70号

矢巾S I C関連町道宮田線道路改良その1工事請負契約の変更について

平成30年6月29日に当初契約を行った矢巾S I C関連町道宮田線道路改良その1工事請負に関し、その一部を次のとおり変更するため、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和39年矢巾町条例第8号）第2条の規定により、議会の議決を求める。

令和元年 6月13日提出

矢巾町長 高橋昌造

記

- 1 工 事 名 矢巾S I C関連町道宮田線道路改良その1工事
- 2 工 事 場 所 矢巾町大字広宮沢地内
- 3 契約の相手方 矢巾町大字下矢次第1地割16番地
くみあい鉄建工業株式会社
代表取締役 長 沼 昇 三
- 4 変更の内容

| 項目 | 変更前 | 変更後 |
|------|-------------|-------------|
| 契約金額 | 45,144,000円 | 52,099,200円 |

発議案第4号

最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の提出について

上記の議案を別紙のとおり矢巾町議会会議規則（昭和62年矢巾町議会規則第1号）第14条の規定により提出する。

令和元年6月13日

矢巾町議会議長 藤原由巳様

| | | |
|-----|---------|-------|
| 提出者 | 矢巾町議会議員 | 高橋安子 |
| 賛成者 | 〃 | 昆秀一 |
| 〃 | 〃 | 藤原信悦 |
| 〃 | 〃 | 小笠原佳子 |
| 〃 | 〃 | 小川文子 |

最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書

労働者の4割が非正規雇用化し、4人に1人が年収200万円以下のワーキング・プアとなり、平均賃金は2000年に比べ6.29%（国税庁「民間給与実態統計調査」）も目減りしています。世界にも例のない賃金の下落が消費低迷、生産縮小、雇用破壊と貧困の拡大を招く中、政府が「賃上げによる経済の好循環」を目指すと言わざるを得なくなっています。

2018年の地域別最低賃金は、最高の東京で時給985円、岩手県では762円、最も低い鹿児島では761円に過ぎず、フルタイムで働いても年収120万円から150万円しか得られません。また、地域間格差も大きく、岩手県と東京では同じ仕事をして1時間あたり223円も格差があるため、若い労働者の都市部への流出を招いています。

安倍首相は「最低賃金を毎年3%程度引き上げて、加重平均で1,000円を目指す」と述べ、「GDPにふさわしい最低賃金にする」として、現在の最低賃金の水準の低さを認め、引き上げを進めると述べました。一方、2010年に行われた雇用戦略対話では「できる限り早期に全国最低800円を確保し、景気状況に配慮しつつ、2020年までには全国平均1,000円を目指す」とした「政労使による三者合意」が成立しています。毎年3%程度の上昇では、雇用戦略対話での合意を先延ばしし、格差と貧困の解消を遅らせるだけです。

「最低賃金1,000円以上」は、中小企業には支払いが困難との意見もありますが、政府が率先して、公正取引ルールを確立し、中小企業への具体的な支援策を拡充しながら、最低賃金を引き上げる必要があります。人間らしく生活できる水準の最低賃金を確立し、それを基軸として生活保護基準、年金、農民の自家労賃、下請け単価、家内工賃、税金の課税最低限度等を整備することにより、誰もが安心して暮らすことができ、不況に強い社会をつくることができます。

よって、国及び関係機関は、下記の事項について取り組むよう強く要望します。

記

- 1 政府は、最低賃金を大幅に引き上げ、「雇用戦略対話における最低賃金の引き上げに関する合意」に基づき、「できる限り早期に全国最低800円を確保し、2020年までに全国平均1,000円を目指す」ことを早期に達成させること。
- 2 政府は、全国一律最低賃金制度の確立など、地域間格差を縮小させるための施策を進めること。
- 3 政府は、中小企業負担を軽減するための直接支援として、中小企業とそこで働く労働者の社会保険料負担や税の減免制度などを実現すること。
- 4 政府は、中小企業に対する大企業による優越的地位の濫用、代金の買い叩きや支払い遅延等をなくすこと。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出します。

令和元年6月13日

| | | | | | | |
|-------------|---|---|---|----|---|---|
| 内閣総理大臣 | 安 | 倍 | 晋 | 三 | 殿 | |
| 厚生労働大臣 | 根 | 本 | | 匠 | 殿 | |
| 内閣官房長官 | 菅 | | 義 | 偉 | 殿 | |
| 衆議院議長 | 大 | 島 | 理 | 森 | 殿 | |
| 参議院議長 | 伊 | 達 | 忠 | 一 | 殿 | |
| 県選出国會議員 | | | | | | |
| 衆議院議員 | 小 | 沢 | 一 | 郎 | 殿 | |
| 〃 | 鈴 | 木 | 俊 | 一 | 殿 | |
| 〃 | 階 | | | 猛 | 殿 | |
| 〃 | 高 | 橋 | 比 | 奈子 | 殿 | |
| 〃 | 藤 | 原 | | 崇 | 殿 | |
| 参議院議員 | 平 | 野 | 達 | 男 | 殿 | |
| 〃 | 木 | 戸 | 口 | 英 | 司 | 殿 |
| 中央最低賃金審議会会長 | | | | | | |
| | 仁 | 田 | 道 | 夫 | 殿 | |

岩手県紫波郡矢巾町議会

議長 藤原由巳